

タイトル

## 海洋動物の移動予測モデルの構築

Construction of the simulation model for marine animal movement

概要

本プロジェクトでは、海洋動物の行動のモデル化を目的とする。ウミガメをモデル生物とし、滞在深度と水平位置を記録する深度・GPSデータロガーを装着して三次元行動データを取得する。これら行動データを分析し、海域のどこで、何をしているのか、その利用特性を明らかにする。また環境データと行動データの関連を調べることにより、ウミガメの移動パターンのモデル化を行う。



URL

産業界への展開例・適用分野

本研究の対象種は世界的な絶滅危惧種である。漁業とウミガメ資源の共存を目的とした漁業規制や保護区設定には、その根拠となるウミガメの行動データとそれに基づく保護区のデザインが不可欠である。本プロジェクトにより、ウミガメの行動パターンに基づく保護区設定のデザインを提案することは、本種の保護にとって非常に重要である。

研究者

	氏名	専攻	研究室/分野	役職(学年)
展示担当者	奥山隼一	社会情報学	生物資源情報学分野	GCOE助教
	神畑浩子	社会情報学	生物資源情報学分野	修士2年